



ライフジャケットは消耗品です。  
メンテナンスを必要とします。



## 膨脹式ライフジャケットのメンテナンス

使用前に点検しましょう。

カバーやベルトに損傷はない？

気室に穴は開いていない？

「空気漏れの確認方法」  
補助送気管から空気を口で吹き込み、気室を完全に膨らませた状態で、24時間放置します。放置した後、気室がしぼんでいたら、穴が開いている可能性が高いです。穴があいていた場合、使用を中止してください。

ホイッスルは鳴る？

再帰反射布がはがれていない？

ボンベは未使用？

セットされているボンベが未使用か、外して封板に穴があいてないか確認しましょう。未使用の場合、元の位置まで正しく取り付けましょう。

補助送気管に損傷はない？

補助送気管は破損していないか、キャップがついているか確認しましょう。さらに口で空気を送り込み、正常に送気できるかも確認してください。空気を抜くときは、キャップを外し、裏返しにして差し込んでください。

スプールは未使用？

自動膨脹式の場合は、スプール（水感知部）を確認し、使用済みの場合、交換してください。

バックルに損傷はない？

年に1回、販売店を通じて、定期点検を依頼することをおすすめします。

## ボンベとスプールの交換のタイミング

ボンベ

ボンベは使用し、穴が開いているものは必ず交換してください。ボンベは特に有効期限はありませんが、さびが付着しますとそのさびにより気室布を傷つけてしまう場合がありますので、その場合は交換してください。

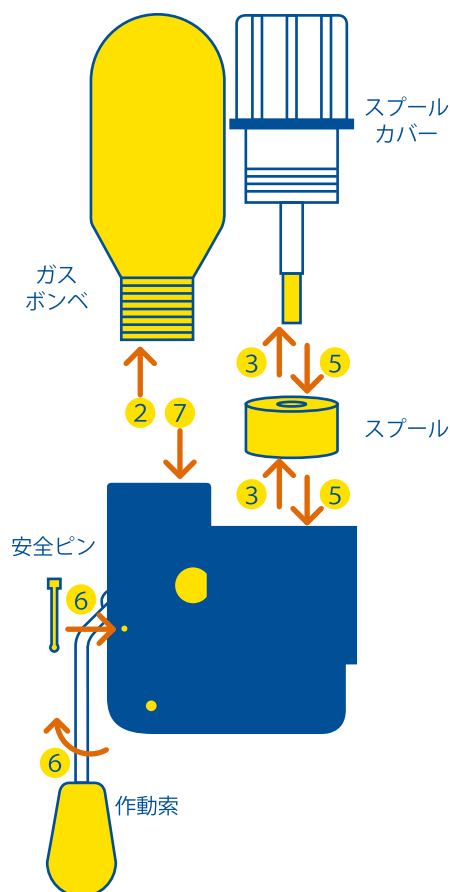
スプール

スプール（水感知部）は一度使用したら、必ず交換してください。また、未使用の場合も新しいものに交換しないと劣化が起こり、作動するまでの時間が長く不具合が発生する場合がありますため、定期的に（できれば年に1回程度）交換をしてください。メーカーによって利用期限が刻印されたものもあります。

## 参考：ボンベとスプールの交換方法

気室を膨張させるガスボンベは、一度使用すると二度と使えないため、新しいボンベに交換する必要があります。また、自動膨張に用いられるスプールも同様に、一度使用すると、新しいものに交換する必要があります。交換方法に関しましては、メーカーにより異なるため、購入したライフジャケットの取扱説明書を必ずご覧ください。こちらでは参考として紹介します。

- 1 膨張している場合は補助送気管のキャップを外し、補助送気管にキャップを裏返しにして差し込み、ガスを抜いてください。
- 2 使用済みのガスボンベを取り外してください。
- 3 スプールカバーを外し、使用済みのスプールを取り出してください。
- 4 膨張装置本体をよく乾燥させてください。
- 5 新しいスプールをセットし、スプールカバーをしっかり締めてください。
- 6 作動索を元の位置に戻し、安全ピンが折れていないか確認してください。折れている場合は、付属の安全ピンをセットしてください。
- 7 未使用のガスボンベを回して、しっかりと差し込んでください。
- 8 気室布を膨張装置をくるむように内側へ巻き込み、マジックテープを閉じ、反対側も同様に巻き込むようにして閉じます。えり部分は後方に巻き込みように閉じ、全体のマジックテープを閉じてください。





## 固型式ライフジャケットも 保守点検は必要

固型式ライフジャケットも保守点検は必要です。各種パーツを良好な状態にメンテナンスしましょう。ベルトやファスナー、浮力材や生地劣化により正常な機能を果たさなくなる場合があります。ライフジャケットの使用後には水道水で洗い、塩気を取りましょう。さらにカビの発生を防ぐために、十分に乾燥させましょう。膨脹式ライフジャケットもボンベやスプールを外すことで水洗いができます。

## 保管する際の注意点



- ☑ 使用後はよく乾かしてから保管する
- ☑ 長時間保管する場合はハンガーなどに吊り下げる
- ☑ 直射日光の当たる場所に保管しない  
高温のところに長時間置くと膨脹までの時間が長くなる場合があります。
- ☑ 自動膨脹式は湿気の多い場所や雨ざらしの場所に保管しない  
水分を感知して膨脹することがあります。
- ☑ ライフジャケットを重たいものの下に置かない

